

1 社会・治安情勢

- (1) 多くの観光客が訪れるリオ市ゾナスル地区においても、スマートフォンを狙った強盗事件や窃盗事件（ひったくり）が昼夜を問わず多く発生しており、日常生活において十分な警戒が必要です。
- (2) 5月3日（土）夜、コパカバーナパレス前のコパカバーナビーチで歌手レディ・ガガによるコンサートが開催され、約210万人が会場周辺に集まりました。会場周辺では大規模な警備や交通規制が行われましたが、報道によると、手製爆弾により会場周辺を爆破することを計画したとして、被疑者が逮捕されたほか、少なくとも23人が窃盗や強盗の容疑で警察署へ連行されました。その他、コンサート終了後に一斉に帰宅しようとする観客で会場周辺や地下鉄の駅で大きな混雑が発生し、警察が催涙スプレーを使用する事態にまで発展しました。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) リオ州公安統計院（ISP）によれば、2025年4～6月期のリオ州内における殺人事件発生件数は680件で、前期と比べると約17.6%減少しています。
- (2) 同期間中のリオ州内における強盗事件発生件数は23,637件で、前期と比べると約12.2%減少しているものの、引き続き非常に高い水準で発生しています。手口別では、特に屋外での強盗（車両強盗、通行人強盗、交通機関内強盗、携帯電話強盗）が多く発生しています。
- (3) 同期間中のリオ州内における窃盗事件発生件数は233,445件（前期比約0.3増）で、高い水準で発生しています。

3 リオ州犯罪発生状況（2024～2025 年度）

	第 2 四半期 （ 7 ～ 9 月 ）	第 3 四半期 （ 10 ～ 12 月 ）	第 4 四半期 （ 1 ～ 3 月 ）	第 1 四半期 （ 4 ～ 6 月 ）
殺人	660	786	825	680
強姦性交等	1,493	1,402	1,463	1,406
商業施設強盗	341	410	382	448
住居侵入強盗	139	213	204	149
車両強盗	8,179	9,691	6,581	5,136
通行人強盗	7,690	7,812	8,443	7,119
交通機関内強盗	1,983	1,596	1,341	928
携帯電話強盗	5,569	5,667	6,571	6,635
強盗総数	27,465	29,668	26,908	23,637
窃盗総数	44,125	43,626	49,439	45,638
取扱件数	231,514	231,494	245,997	233,445
※警察介入の際の致死事件	191	141	205	167

4 一般事件等（邦人の安全に関わりうる事件を抜粋）

（1）車両強盗（サントス・ドゥモン空港近く）

5 月 5 日午前 3 時頃、サントス・ドゥモン空港の出入口扉の近くで車両強盗事件が発生しました。犯人らは小銃等の武器を所持し、同空港前で駐車していた被害者ら（チリ人観光客）を脅し、車両や所持品を強奪しました。事件発生時は、同空港は時間外のため閉鎖されていました。

（2）強盗（マラカナン地区）

4 月 16 日午後、歩いていた外国人観光客男女 2 名の女性の持っていたカバンを盗もうとした犯人に対し、男性が抵抗したところ、男性は犯人から足に銃撃を 2 発受け、負傷しました。

（3）飲食店内での窃盗（セントロ地区）

6 月 8 日夜、被害者がセントロ地区の飲食店で食事をしていたところ、気がつくともポケットの中に入れていた所持品が盗まれていました。

（4）飲食店内での窃盗（ボタフォゴ地区）

6 月 27 日夜、被害者がボタフォゴ地区のレストランで食事をしていたところ、気がつくとも椅子の後ろにおいていたリュックが盗まれていました。

5 テロ・爆弾事件発生状況

報道によると、5 月 3 日夜に行われた歌手レディ・ガガのコンサートで会場周辺を手製爆弾で爆破する計画を立てたとして被疑者が逮捕されました。

6 誘拐・恐喝事件発生状況

日本人の被害は認知されていません。